

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	都城市宅地耐震化推進事業（大規模盛土の安全性調査）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	都城市												
計画の目標	都城市では、都城市地域防災計画に基づき地震による被害を最小限に抑えるため、地震に強いまちづくりを計画的に推進することを基本方針にしており、本計画では、大規模盛土造成地変動予測調査を行い、調査結果に基づき大規模盛土造成地マップを作成・公表することで、住民の防災意識を向上し、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 2 当初	—	R 3 末
1	都城市における大規模盛土造成年代の把握 第二次スクリーニング計画作成（年代調査）	0%	%	100%
2	都城市における大規模盛土造成地の安全性の把握 第二次スクリーニング計画作成（地質調査）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	都城市	直接	都城市	-	-	大規模盛土の変動予測調査	大規模盛土の変動予測調査、第2次スクリーニング計画の作成(11箇所、面積 66000㎡)	都城市						7		-	
												小計						7		
												合計							7	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 都城市にて、事後評価を実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 都城市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内における大規模盛土造成地の位置を把握し公表することにより、地域住民の身近に盛土造成地が存在することを周知し、市民の防災意識向上に寄与している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	市内における大規模盛土造成地の位置を把握することで、安心・安全に暮らせる地域づくりに効果がある。
特記事項（今後の方針等）	
今後も大規模盛土造成地マップの情報の周知に努め、住民の防災意識を向上させることにより、安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画作成率（年代調査）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	第二次スクリーニング計画作成率（地質調査）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%